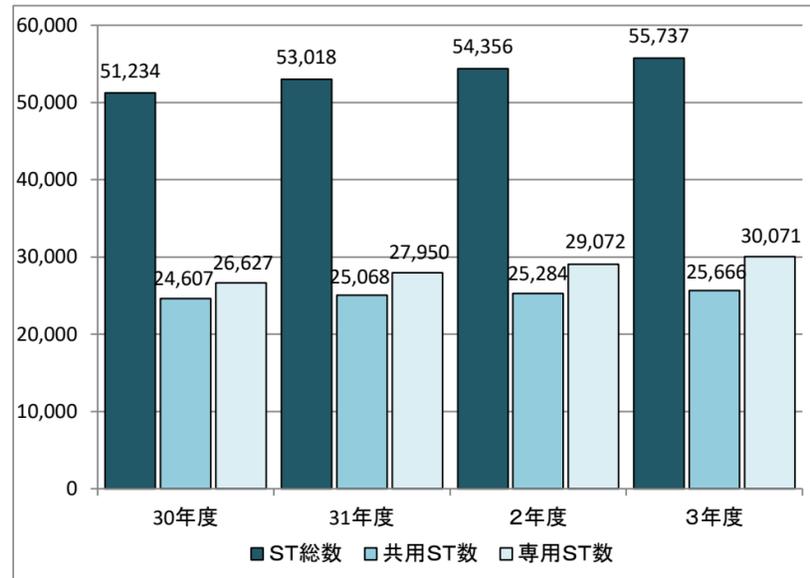


札幌市のごみステーション数・共同住宅むね数等

1 ごみステーション数の推移等

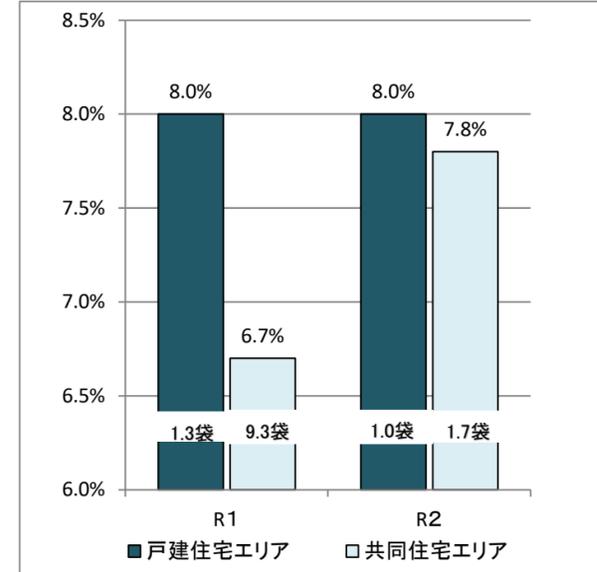
● ごみステーション数の年度別推移



道路上等の共用ごみステーションはほぼ横ばい(微増)

一方で、共同住宅の専用ごみステーションが増加している。(1年間で約1,000か所増加)

● 不適正排出(違反排出)ごみステーションの割合及び平均違反ごみ袋数



共同住宅エリアでの不適正排出ごみステーション割合はやや増えているが、1回に排出される違反ごみ袋数は減っている。

※ 各年度4月1日現在のごみステーション数

※ 札幌市実施の調査による。

2 区別の共同住宅むね数及び専用ごみステーション数

● 区別の共同住宅むね数及び専用ごみステーション数

区分	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	計
共同住宅むね数	6,750	7,570	8,880	8,470	2,120	7,640	1,480	2,640	5,440	2,420	53,410
専用ST数	5,651	3,698	3,213	5,495	1,588	4,645	645	1,221	2,948	967	30,071
設置割合	83.7%	48.9%	36.2%	64.9%	74.9%	60.8%	43.6%	46.3%	54.2%	40.0%	56.3%

※ 共同住宅むね数は、総務省統計局「住宅・土地統計調査」(平成30年10月1日現在)による。

※ ごみステーション数は、令和3年4月1日現在の箇所数

5割以上の共同住宅に専用ごみステーションが設置されているが、未設置の共同住宅が約23,000棟  
 ⇒ 近隣に居住する市民とごみステーションを共用するうえで良好な関係を保持できない場合には、  
 既存共同住宅にも専用のごみステーションを設置することとしており、対象は住戸6戸以上であるが、  
 全ての共同住宅を対象とすることも検討

